

基研研究会「学問の系譜」プログラム

(2005年11月3日版)

2005年11月7日

午前

- (9:30-11:00) 原子核物理学と累層構造 司会 国廣 悌二
- ・ 池田清美 「核物理研究の`はじめから終わりまで`の繰り返し」
 - ・ 大久保茂男:「クラスター模型の展開」(コメント)
 - ・ 矢崎紘一 「クォーク模型と核力」
- (11:15-12:45) 宇宙線研究と加速器 司会:菅本晶夫
- ・ 荒船次郎:「ニュートリノと宇宙線研究」
 - ・ 丹生潔:「チャーム粒子と宇宙線研究」

午後

- (14:00-15:00) 基礎物理学の系譜 司会 益川敏英
- ・ 南部陽一郎:「基礎物理学—過去と未来」
- (15:30-18:00) 宇宙物理学への発展 司会 杉本大一郎
- ・ 林忠四郎:「宇宙物理学事始」
 - ・ 佐々木節:「林研究室の気風と宇宙物理学」(コメント)
 - ・ 吉村太彦:「宇宙のバリオン数と基礎物理学」

***** 研究会終了後、懇親会を予定しています(詳細は別途お知らせします)*****

2005年11月8日

午前

- (9:30-11:00) 物性物理学とその広がり 座長 佐々真一
- ・ 川上則雄:「場の理論と臨界現象」
 - ・ 川崎恭治:「非平衡物理事始」
 - ・ 早川尚男:「非平衡物理の最近の発展」(コメント)
- (11:10-12:20) 生物物理学への発展(座長 佐々真一)
- ・ 大沢文夫:「生物物理学事始」

午後

- (13:30-15:00) 素粒子論の未来へむけて 司会 大貫義郎
- ・ 江口徹:「統一理論への夢と湯川理論」
 - ・ 九後汰一郎:「場の理論の発展と日本」
 - ・ 江沢洋:「素粒子論の系譜」(コメント)
- (15:30-16:30) まとめと議論 司会 (交渉中)
- ・ 田中一:「累層性と自然観」

世話人: 青木健一(金沢大理)・江口徹(東大理)・江沢洋(学習院大名誉教授)・太田隆夫(基研)
九後太一(基研)・国広悌二(基研)・蔵本由紀(北大)・佐々木節(基研)・
佐藤勝彦(東大理)・菅本晶夫(お茶大)・田中一(北大名誉教授)・登谷美穂子(京大理)・
早川尚男(京大院理学)・坂東昌子(愛知大)